

平成 26 年度 厚生労働科学研究費に係る利益相反についての情報開示

川崎医科大学 利益相反委員会

平成 27 年 2 月 26 日

研究課題名：発症時刻不明の脳梗塞患者に対する静注血栓溶解療法の適応拡大を目指した臨床
研究

研究分担者：脳卒中医学 准教授 井上 剛

川崎医科大学 脳卒中医学教室では「産学連携活動に係る受け入れ額」として複数の企業からの奨学寄附金があるが、これらは当学園にて受け入れ、管理されている。本研究の利害関係については「川崎医科大学利益相反マネジメントポリシー」にそって「川崎医科大学利益相反委員会」へ申告して審査を行い、適正に管理されている。この研究に係る利益相反についての情報を開示するために、平成 25 年度における奨学寄附金の提供団体を以下に示す。

企業名： Bristol・マイヤーズ株式会社、アステラス製薬株式会社、サノフィ株式会社
MSD 株式会社、ファイザー株式会社、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社、
大塚製薬株式会社、田辺三菱製薬株式会社、武田薬品工業株式会社、
大日本住友製薬株式会社、第一三共株式会社、塩野義製薬株式会社